

6月7日開催『新しい資本主義実現会議』提出資料

東京大学 柳川範之

- ・ 世界経済の構造変化や技術革新に合わせて、
日本の産業構造そして日本のエコシステムを大きく進展させる必要がある
- ・ 三位一体の労働市場改革を推進すること
特に全世代型のリ・スキリングを押し進めることは大きなポイント
投資の推進、GX、インパクトスタートアップ等、多くの施策を
実行するためにも、それに合わせた人への投資が不可欠
- ・ リ・スキリングを挺にした、非正規雇用労働者の待遇改善や
やる気のあるシニア層の活躍場所の拡大
- ・ 貸与型奨学金の減額返還制度の見直し等、就業意欲を削がない支援体制
- ・ 事業承継支援等を通じた、産業構造の新陳代謝の促進
- ・ 解雇無効時の金銭救済制度の検討
- ・ 海外ビジネス投資の促進、インバウンドの促進、を通じた地域活性化
- ・ EBPM を促進するためにも、実務的なマニュアル作成等を通じた
公的保有データの利用制約の緩和は重要